

はり供養祭特別講演会報告 2009

広島県の縫い針である広島針は藩主の浅野氏の奨励もあり 300 年の歴史があます。現在でも国内の縫い針のほぼ 100 % のシェアを占めています。鍼灸用針でも大宝医科工業があり、全国で使用されています。

関西では針供養は 12 月 8 日にありますが、広島では東京同様、2 月 8 日が一般的です。

このたびのはり供養祭にて (社) 広島県鍼灸師会会長山崎正隆先生の挨拶と全員起立しての黙祷の後に特別講演会が開催され、江川先生に「アトピー性皮膚炎と肺気腫に対する鍼灸治療」の実技を伴う講演を賜り、盛会のうちに終了いたしました。



記

広島県鍼灸師会の『はり供養祭、特別講演』

【講演】『アトピー性皮膚炎、気管支喘息に対する鍼灸治療』講師：明治国際医療大学准教授 江川雅人先生

【日時】 平成 21 年 2 月 1 日 (日)

【内容】 1、10:00 ~ 10:15 開会式 2、10:15 ~ 12:00 講演 3、13:00 ~ 16:00 実技を含む講演 4、閉会式

【会場】 広島県福山市本町 1 番 3 5 号 福山市市民参画センター 5 F 第 2 会議室

【問い合わせ先】 082-264-6100 飯田まで